

No. 1044

# 白銀は招く

—妙高高原—

山里が深い雪におおわれる時、若者の季節がやってきます。ここ妙高高原はスキーシーズンを待ちわびたスキーヤーでいっぱい。今年は例年になく積雪も豊富、ここパノラマスキー場では広大なグレンデでスキーヤーが思いのシュプールを描いています。アフタースキーはまた別の楽しさ、ダンスにゴーゴーとロッジは熱気がムンムン。雄大な眺望をほしいままにパノラマスキー場は今大にぎわいです。

# 田中首相東南アジア訪問

—第一報—

東南アジア五カ国訪問の田中首相一行は、最初の訪問国フィリピンに1月7日午後到着。マニラ国際空港にはマルコス大統領が出迎えた。

田中首相一行は、リサール記念碑に献花。そして翌1月8日、マラカニヤン宮殿で、マルコス大統領と3時間近くにわたって会談が行なわれた。田中首相は席上、友好親善を強調、経済協力では従来の民間中心から、政府主導型にしていくなど10項目について日本の立場を説明、マルコス大統領も経済支配はしないとの保証に期待したいと返答、大筋で合意がみられ、フィリピンでの日程を終えた。翌1月9日、二番目の訪問国タイのバンコクに到着。そして王宮エメラルド寺院を見学し、本堂のエメラルド仏像の前で礼拝をすました。

日本の企業のネオンが並ぶ町並み。かねてから、日本の商品のボイコットの声が激しいタイでの首脳会談は1月10日午前9時30分から首相官邸で行なわれた。なかでも、日本とタイの経済協力をめぐる経済問題について詳しいやりとりが交わされた。その後、タイの学生代表との意見交換では、ソムバット全国学生センター書記長が貿易不均衡是正を求める要望書を提出、そのあと1時間30分にわたって日本の経済進出について質疑が交わされた。街頭には、田中カエレのシュプレヒコールが飛びデモ隊が埋めつくす。これ程までに日本の不信を植えつけたものは何か。日本の東南アジアにおける経済進出を、これを機会に考え直す時機ではないだろうか。